



院内感染対策ニュース

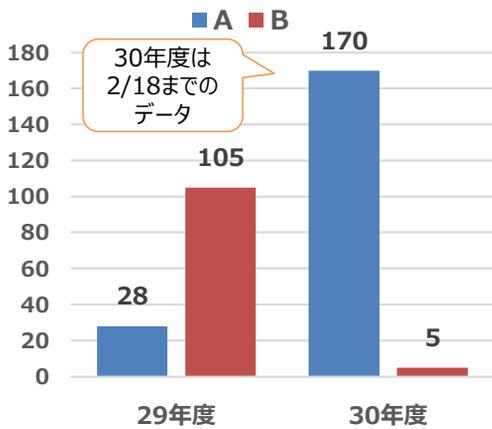
第66号 平成31年2月19日
院内感染対策委員会

2月も後半になりますがまだまだ寒い日が続きますね。2019年が始まってもう2ヶ月が過ぎました。今年はいんフルエンザ大流行から始まり、多くの患者さんや職員が罹患しています。これからインフルエンザBが流行してくる時期ですので引き続き、感染予防をお願いします。当院のインフルエンザの発生状況などについてお知らせします。

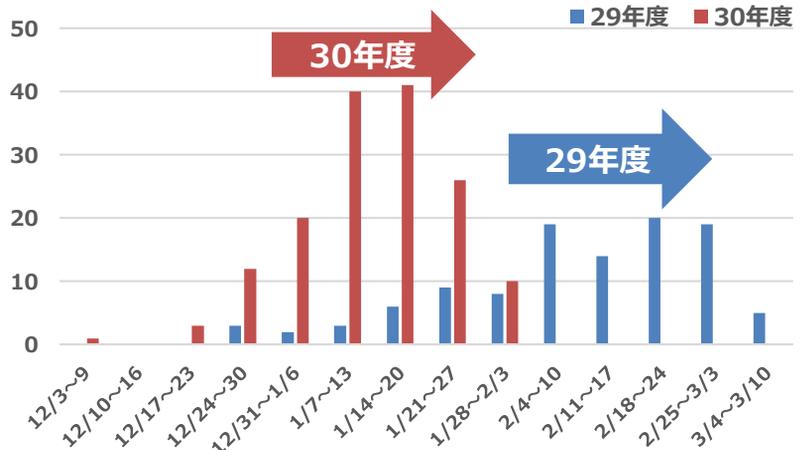
今年度と昨年度を比較してみました。30年度は平成30年12月～今年2月まで、29年度は平成29年12月～30年3月までのデータです。このグラフから30年度は罹患した患者数が2月中旬までですでに150人を越え、昨年度の罹患患者数を上回っています。

また、**29年度**は2月頃から患者が増えており、**B型**が多く検出していました。**30年度**は12月末から急激に患者が増加し、ほぼ**A型**が検出しています。北海道は年明けから猛烈にインフルエンザが流行し道内の保健所でほぼ警報または注意報が発令されていました（1月中旬）。右下のグラフでもわかるように流行期が29年度と比べて1ヶ月早まっています。これから**B型**が流行してくる時期になります。人がたくさん集まる場所、不特定多数の人が触るもの（スーパーなどのカートなど）は注意が必要です。外出後は良く手を洗いましょう。

年度別 インフルエンザ発生数



インフルエンザ年度別 発生数

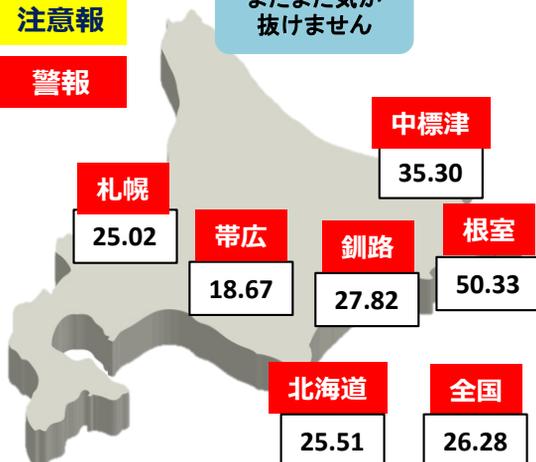


2/4～10の期間の1週間に1定点医療機関に受診した患者数

まだまだ気が抜けません

注意報

警報



インフルエンザの症状は**のどの痛み、鼻水、咳、発熱（高熱）**です。微熱でも検査で陽性になる場合や一旦解熱しても検査で陽性となっていることがありますので要注意です。

自分がインフルエンザになっていると気づかずに人にうつしてしまう事もあります。咳や鼻水などの症状があるときはマスクを着用しましょう。



面会禁止について

当院ではインフルエンザ感染対策として**1月8日より原則面会禁止**としています。

患者発生状況や釧路保健所の注意報等の発令状況をふまえて面会禁止の解除を判断します。

なお、病状説明や手術などの理由で病棟へ行かなければならない場合は、総合案内または3番窓口へ寄って下さい。面会理由を確認後、「**面会確認証**」をお渡します。面会確認証を病棟スタッフステーションへ提出して下さい。なお、面会確認証は面会が必要と判断した場合にお渡します。場合により面会を許可できないことがありますのでご了承ください。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。



北海道感染症情報センター発表

* 警報レベル終息基準値（10以下）を上回っており警報レベルのままとなっている。